

しゅくはくしせつ きゃくしつ か きじゅん かん
宿泊施設の客室のバリアフリー化基準に関する
 きほんてき かんが かた あん たい
基本的な考え方（案）に対する
 いけん ていしゅつ ようし
意見提出用紙

[illegible]

ていしゅつぎげん れいわ ねん がつ にち かようび
提出期限 令和7年11月18日（火曜日）

※郵便の場合は必着、電子メールまたはファックスの場合は当日
 送信日時記録有効

ていしゅつさき といあわ さき
提出先・お問合せ先

名古屋市中区
名 古 屋 市 住 宅 都 市 局 建 築 指 導 部 建 築 審 査 課 (市役所西庁舎2階)

所在地：〒460-8508 名古屋市 ^{なごやし} 中区 ^{なかくさん} 三 ^{まるさん} の丸 ^{さん} 三丁目 ^{ちやうめ} 1番 ^{ばん} 1号 ^{ごう}

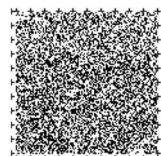
電子メールアドレス：a4256@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

ばんごう
ファックス番号：052-972-4159

でんわ ばんごう
電話番号：052-972-4256

6 ほんようし ※本用紙は なごやし こうしき 名古屋市公式ウェブサイト

よりダウンロードできます。



しゅくはくしせつ きゃくしつ か きじゅん かん
 宿泊施設の客室のバリアフリー化基準に関する
 きほん てき かんが かた あん
 基本的な考え方（案）について
 しみん いけん ぼしゅう
 市民のみなさまからのご意見を募集します

ほんし　きょうぎたいかい　けいき　しゃかい　ちいき　こうけん
 本市では、アジア・アジアパラ競技大会を契機に社会や地域に貢献するレガシーとして、
 こうれいしゃ　しょうがいしゃ　かたなど　ぶく　すべ　かた　りよう　しゅくはくしせつ　もくてき　いっばんきやく
 高齢者、障害者の方等を含む全ての方が利用しやすい宿泊施設とすることを目的に、一般客
 しつないふ　きじゆん　せいてい　けんとう
 室内部の基準の制定を検討しています。

この度、^{たび}「^{しゅくはくしせつ}宿泊施設の^{きやくしつ}客室の^かバリアフリー化^か基準^{かん}に関する^{きほんてき}基本的な^{かん}考え方^{かた}（^{あん}案）^と」を取り
まとめましたので、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

いけん ぼしゅうきかん
意見の募集期間

れいわ ねん がつ にち げつようび れいわ ねん がつ にち かようび
令和7年10月20日（月曜日）から令和7年11月18日（火曜日）まで

いけん ていしゅつ
意見の提出

ご意見は資料末尾の提出用紙（任意様式可）に、住所、氏名、意見を書き記入の上、下記の方法によりご提出ください。任意の様式による場合は、「宿泊施設の客室のバリアフリー化基準に関する基本的な考え方（案）」に対するご意見であることを明記してください。

ていしゅつほうほう
(提出方法)

- ・郵送（11月18日（火曜日）必着）
- ・電子メール（当日送信日時記録有効。件名は「宿泊施設の客室のバリアフリー化基準に関する基本的な考え方（案）への意見」としてください。）
- ・ファックス（当日送信日時記録有効）
- ・持参（受付：月曜日から金曜日（祝日を除く）午前8時45分から午後5時15分まで）

ちゅういじこう
(注意事項)

- 電話または来庁による口頭でのご意見はお受けできませんのでご了承ください。
- お寄せいただいたご意見につきましては、本市の考え方と合わせて公表する予定です。
- 個別の回答は致しませんのでご了承ください。
- 個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づき、適切に取り扱います。

いけん ていしゅつさき といあわ さき
意見の提出先・お問合せ先

名古屋市住宅都市局建築指導部建築審査課（市役所西庁舎2階）

所在地：〒460-8508 名古屋市中央区三の丸三丁目1番1号

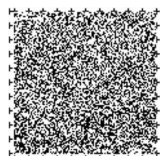
電子メールアドレス：a4256@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

ばんごう
ファックス番号：052-972-4159

でんわばんごう
電話番号：052-972-4256

うけつけにちじ げつようび きんようび しゅくじつ のぞ
 受付日時：月曜日から金曜日（祝日を除く）
 ごぜん じ ふん ごご じ ふん
 午前8時45分から午後5時15分まで

※このマークは音^{おん}声^{せい}コード
「Uni-Voice」です。
スマートフォンなどの
専用^{せんよう}アプリで読^よみ取^とる
と、資^し料^{りょう}の内^{うち}容^{よう}音^{おん}声^{せい}
で聞^きくことができます。



しゅくはく しせつ きゃくしつ か きじゅん かん きほんてき かんが かつ

宿泊施設の客室のバリアフリー化基準に関する基本的な考え方(案)

1. 基準の趣旨

- 現在、名古屋市内においては、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」や愛知県の「人にやさしい街づくりの推進に関する条例（県人街条例）」により、都市のバリアフリー化が進められています。
- 一方で宿泊施設の建築時においては、これらの法令等では、共用部分や車いす使用者用客室の設置に関する基準しかなく、一般客室内部には基準がありません。
- 本市では、アジア・アジアパラ競技大会を契機に社会や地域に貢献するレガシーとして、高齢者、障害者の方等を含む全ての方が利用しやすい宿泊施設とすることを目的に、一般客室内部の基準を制定します。
- 一定規模以上の建築物の新築時において、事後の改修により対応することが困難な項目について、条例により基準を定め、義務化します。

2. 基準の概要

たいしょう 対象	けんちく しんちく ぞうちく かいちくまた ようとへんこう ぶぶん ゆかめんせき ごうけい いじょう 建築（新築、増築、改築又は用途変更）する部分の床面積の合計が、 <u>1,000㎡以上</u> の宿泊施設における一般客室（車いす使用者用客室を除くすべての客室） 注1 風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律第2条第6項第四号に規定する営業の用に供する施設及び旅館業法第2条第3項に規定する簡易宿所営業の施設を除く 注2 和室部分及び増築の場合の既存部分の対象外
いち 位置づけ	ちほう じちほう もと じょうれいか きじゅん ぎむか ・地方自治法に基づく <u>条例化により基準を義務化</u> けんひとまちじょうれい れんけい てつづ いったい とどけで じゅり しんさ ・県人街条例と連携した手続き（一体で届出を受理・審査）
ないよう 内容	きゃくしつめんせき みまん 客室面積 15㎡ 未満 ▶ <u>高齢者や障害者の方等に配慮した基準</u> きゃくしつめんせき いじょう 客室面積 15㎡ 以上 ▶ <u>車いす使用者を含めた高齢者や障害者の方等に配慮した基準</u> ※2以上のベッドの客室は、基準面積に4㎡を加算（15㎡→19㎡）

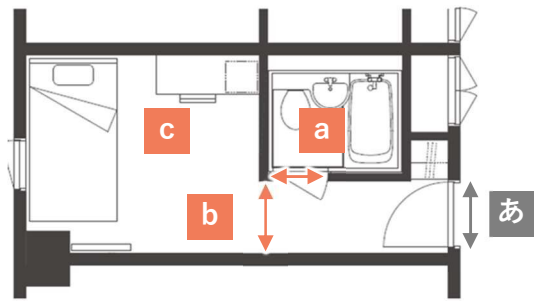
さんこう たいおう いけん ぼしゅう たいしょう
(参考) ソフト対応について ※意見募集の対象ではありません

- 宿泊施設のバリアフリーは、今回の基準案による建築物での対応に加え、設備機器や人的サービスといった「ソフト」対応が不可欠です。
- ソフト対応を含めたバリアフリーに関する対応事例等を取りまとめ、情報発信を行う予定です。

3. 基準・イメージ図

(1) 高齢者や障害者の方等に配慮した基準

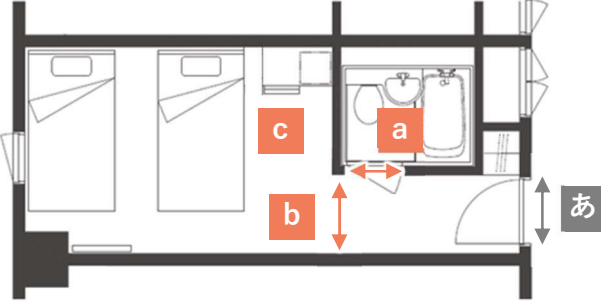
だい ばあい
ベッド1台（シングルルーム）の場合
きゃくしつめんせき みまん
客室面積 15㎡ 未満



a	きゃくしつない べんじょおよ よくしつなど 客室内の便所及び浴室等の でいりぐち はば 出入口幅	ゆうこうふくいん いじょう 有効幅員 70 cm 以上
b	きゃくしつない べんじょおよ よくしつなど 客室内の便所及び浴室等の でいりぐち せつ つうろ はば 出入口に接する通路の幅	ゆうこうふくいん いじょう 有効幅員 80 cm 以上
c	きゃくしつない だんさなど 客室内の段差等	きゃくしつない かいだんまた だん もう 客室内に階段又は段を設けない
その他		べんじょ よくしつ て てきせつ 便所・浴室への手すりの適切な はいち つと 配置に努める

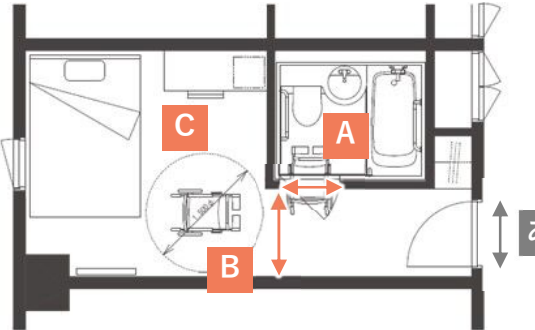
あ けんひとまちじょうれい きゃくしつでいりぐち ゆうこうふくいん いじょう
(県人街条例) 客室出入口の有効幅員 80 cm 以上

だいいじょう など ばあい
ベッド2台以上（ツインルーム等）の場合
きゃくしつめんせき みまん
客室面積 19㎡ 未満



(2) 車いす使用者を含めた高齢者や障害者の方等に配慮した基準

だい ばあい
ベッド1台（シングルルーム）の場合
きゃくしつめんせき いじょう
客室面積 15㎡ 以上



A	きゃくしつない べんじょおよ よくしつなど 客室内の便所及び浴室等の でいりぐち はば 出入口幅	ゆうこうふくいん いじょう 有効幅員 75 cm 以上
B	きゃくしつない べんじょおよ よくしつなど 客室内の便所及び浴室等の でいりぐち せつ つうろ はば 出入口に接する通路の幅	ゆうこうふくいん いじょう 有効幅員 100 cm 以上
C	きゃくしつない だんさなど 客室内の段差等	きゃくしつない かいだんまた だん もう 客室内に階段又は段を設けない
その他		くるま てんかい い 車いすの転回スペース、ベッド移 じょう かくほ べんじょ よくしつ 乗スペースの確保、便所・浴室へ の手すりの適切な配置に努める

あ けんひとまちじょうれい きゃくしつでいりぐち ゆうこうふくいん いじょう
(県人街条例) 客室出入口の有効幅員 80 cm 以上

